

令和2年度 千葉市陸上競技選手権大会

- 1 主催 千葉市陸上競技協会
- 2 期日 令和2年 8月22日(土)
- 3 時間 受付開始 7時45分 競技開始 8時30分
- 4 会場 青葉の森公園 陸上競技場
〒260-0852 千葉市中央区青葉町654 Tel.043-262-8899

5 種目 1部(選手権の部)

	100m	400m	800m	1500m	3000m	5000m	110mH	4×100mR	3000m	40才以上	走高跳	走幅跳	槍投	砲丸投
男子	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
女子	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○

【110mH:高さ1.067m ハードル間9.14m】 【100mH:高さ0.838m ハードル間8.5m】

【砲丸投:一般男子7.26kg 高校男子6kg 一般及び高校女子4kg】 【槍投:男子800g 女子600g】

2部(一般市民の部) 男女とも1部に同じ

		100m	1500m	110mH	110mJH	100mH	100mYH	4×100mR	走高跳	棒高跳	走幅跳	砲丸投
中学の部 男女同種目	1年	○										
	2年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=単独実施種目

【110mH:高さ0.914m ハードル間9.14m】 【100mH:高さ0.762m ハードル間8m】

【110mJH:高さ0.991m ハードル間9.14m】 【100mYH:高さ0.762m ハードル間8.5m】 【砲丸投:男子4kg 女子2.721kg】

- 6 出場資格 (1) 1部参加者は、一般は令和2年度千葉陸協登記登録者、高校生は千葉高体連登記登録者であること。
(2) 2部参加者は、千葉陸協・千葉県高体連の「未登記登録者」のみとする。
(3) 県中体連のナンバーカードを使用のこと。未登録者・申請中の生徒は仮ナンバーカードとする。
(4) 中学生・高校生は学校長の承認及び保護者の承諾を得た者であること。
(5) 健康面において競技に支障の無い者。日常の活動状況から本大会への出場に差し支え無しと判断し、保護者が承諾し、大会出場承諾書を提出した者。
(6) 千葉市内に在学・在住・在勤・在団体であること。その他の者は参加できない。
(7) 中学生で選手権の部に参加する者は、県通信標準記録突破者に限る。但し、5000m走・ハードル走・投擲競技への参加は認めない。
- 7 出場制限 (1) すべての競技において1人1種目限定とする。(リレーは除く)
(感染症防止対策として大会参加人数に制限があるため。複数種目へのエントリーは不可。)
(2) 一般・高校は1団体ないし1校1種目3名まで、リレーは1チームとする。
(3) 中学校は1校1種目3名まで、リレーは男女それぞれ1校1チームまでとする。
- 8 申込方法 (1) 千葉市陸上競技協会のホームページから、申し込み方法を確認する。
所定の申込一覧表に必要事項を男女別に用紙を分けて記入し、期日厳守で申し込むこと。
※ 1部出場者は、必ず登記登録のナンバーカードを記入のこと。
同じ申込一覧表をもう2部作成(複写可)し、合わせて3部提出のこと。
(2) 書類の不備及び期日を過ぎたものについては受付できません。大会当日の申し込みはできません。
(3) 個票は不要。
(4) プログラム編成は8月11日(火)午後2時00分から生涯中学校で行います。担当中学校及び高校の参加校は代表1名の出席を願います。
- 9 申込料金 選手権の部・一般市民の部: 600円/1種目・リレー: 1000円/1チーム
中学の部: 500円/1種目・リレー: 800円/1チーム
- 10 締切り日 令和2年 8月4日(火) 【データ締切】午後5時必着、それ以降の申込みはできません。
【一覧表締切】午後7時必着、それ以降の申込みはできません。
- 11 申込先&問合せ先 〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2-9-1 千葉市立幕張西中学校 気付
千葉市陸上競技協会 松井 友利 宛 (学校Tel.273-0396)
【千葉市陸上競技協会ホームページ】 <http://chibashirikkyo.net/>
【申込先アドレス】 chibacity_trackandfield@yahoo.co.jp
- 12 表彰 (1) 1部の各種目選手権者に記念品と賞状を授与する。
(2) 2部の各種目優勝者に記念品と賞状を授与する。
(3) 1部・2部とも各種目2位～8位まで賞状を授与する。
(4) 高校の総合得点1位～8位まで賞状を授与する。
(5) 中学生の各種目の1位～8位まで賞状を授与する。

13 高校の総合得点について

コロナウィルス感染症防止のため、大会参加に人数の制限があるため、今大会については高校総会での対抗戦は行わない。

14 その他

- (1) 事故が起きた場合には、主催者が応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (2) ナンバーカードは、1部一般は千葉陸協のものを、高校は高体連登記のものを、中学生は県小中体連陸上競技専門部指定のものを使用し、2部参加者は当協会を用意する。
- (3) スパイクの長さは、走高跳と槍投げは12mm以下、それ以外は9mm以下とする。
- (4) 出場校・クラブチームは、役員又は審判を必ず出すこと。
(一覧表の競技役員欄に記名のこと。記名がない場合には出場を断る場合があります。)
- (5) トラック種目はすべて決勝タイムレースとする。フィールド種目は、走幅跳、砲丸投、槍投げは試技数を3回とする。走高跳及び棒高跳は予選を行わない。
- (6) 日本陸上競技連盟及び開催陸上競技協会が指定する、新型コロナウイルス感染症についてのガイダンスに沿って競技会の運営及び会場設営を行う。また、参加者(選手・引率顧問・競技役員も含む)は新型コロナウイルス感染症予防に努めること。
 - ・無観客で実施する。競技会関係者以外の競技場への立ち入りを禁止する。
 - ・体調管理を徹底する。
 - ・常にソーシャルディスタンスの確保に努める。(最低1m以上。手の届く範囲に接近しない。)
 - ・多くの人に触れる箇所を清掃・除菌し、環境を清潔に保つ。
 - ・3密を回避(密閉・密集・密接)する。
 - ・選手は運動中以外にマスクを着用し、競技役員は審判中もマスクを着用する。なお、熱中症に注意する。
 - ・こまめに手指消毒、洗顔等をする。
 - ・アップや競技後など、運動後には息が上がるため空気を深く吸い込むこととなることを認識し、ソーシャルディスタンスの確保(最低1m以上)に注意する。また競技後は速やかにうがい、洗顔する。
 - ・選手以外の付き添いは必要でない限り無くす。
 - ・招集所や選手待機場所等で密集しないようにし、自衛に努める。
 - ・用具の共有を極力避け、使用後には消毒する。
 - ・競技時間(アップ開始時刻)に合わせて会場入りしたり、競技終了後には速やかに帰宅したりするなど、密集しないための手立てをとる。
 - ・会場までの移動中の感染リスク(電車、バス等)についても十分に注意し、感染予防に努めるとともに、可能な限り徒歩や自家用車等で移動する。
 - ・新型コロナウイルスの感染防止対策には万全を期すが、万が一感染してしまったとしても、主催者は責任を負うことはできない。
 - ・毎日の検温を義務付ける。体調がよくない場合(当日朝の検温で37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛などの症状がある)、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合には出場を控えること。
- (7) 毎年エントリーの不備が多く、編成作業が滞る事態が発生しています。エントリーの際には、所定の
- (8) データおよび用紙を用い、十分に確認の上、ご提出いただくようお願いします。申し込みの不備がある場合は、主催者で処理させていただきます。ご注意ください。
- (9) 大会1週間前にホームページ上にタイムテーブル等を掲載するので、確認すること。